

桑名市の財政は崖っぷち…!?

注目点①

貯金がない

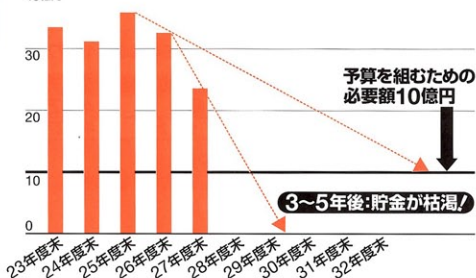
- 貯金は減少しつつある。
- 歳入は31年度には26年度と比べ13億円減る。
- 予算を組むために10億円の貯金は必要。



数年後には貯金なくなって
財政が行き詰まる?

● 桑名市の貯金額の予測

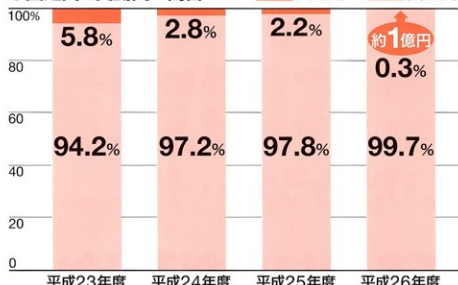
40億円



注目点②

自由に使えるお金がない

- 固定費と変動費の割合



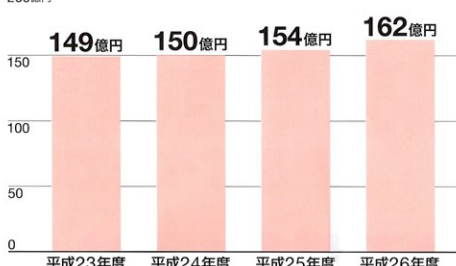
- 固定費(人件費、福祉費、借金返済)の割合がとて大きい。
- 自由に使えるお金(変動費)が約1億円しかないにも関わらず、今後13億円もの交付税が削減される。

注目点③

福祉にかけるお金は増える

- 福祉にかけるお金(民生費)

200億円



- 福祉にかけるお金は着実に増えつつある。

桑名市の財政をまとめると

- 収入は減る
 - 支出は増える
 - 貯金はない
- その日暮らし —



数年後、
危機的財政難に!

※裏面では桑名市の財政を家計に例えています。

身近に感じるために桑名市財政(26年度)を家計に例えると…

家計に例えると

桑名市の収入		収入		支出		桑名市の収出	
項目	年額	項目	年額	月額	項目	月額	項目
市税等	275.7億円	給料	23.0万円	8.0万円	食費	96.0億円	人件費
地方交付税等	53.5億円	親からの援助	11.7万円	8.1万円	医療・介護・教育費	97.4億円	扶助費
国県支出金	86.6億円	貯金の取り崩し	2.1万円	3.0万円	子どもへの仕送り	35.4億円	繰出金
基金からの繰越金	24.7億円	借金	4.4万円	1.8万円	貯金	21.7億円	積立金
市債	53.3億円	合計	41.2万円	4.6万円	借金の返済	55.4億円	公債費
合計	493.8億円			6.0万円	光熱水費	71.9億円	物件費
				3.3万円	自宅の増改築	40.0億円	投資的経費
				6.3万円	町内会費、保険等	76.0億円	補助金等
				41.2万円	合計	493.8億円	合計

貯金額：
25万円(27年度末見込み)

ここが問題

- 毎月の貯金額以上に貯金を取り崩している。
しかも貯金額も少ないため、急な出費に対応できない。
- 自転車操業的な財政運営。

桑名市は、

財政危機非常事態宣言

を出すべきではないだろうか…!?

さて、議会は何もしなくてもいいのだろうか?

まちづくり戦略室は以下の精神を持って結成しました。

議員も身を切ろう!
現状26名から
22名以下に。

貧困の
連鎖を断ち切る
政策の充実を!

巨大プロジェクト
の再考を!
今、税金で自由通路・
新駅舎が必要か…!?